

事業中間報告書（11月30日時点）

コース	<input type="checkbox"/> 自主事業コース <input checked="" type="checkbox"/> 協働市民提案コース <input type="checkbox"/> 協働行政提案コース
事業名	若者地域参加活動創出事業～若者の中間的就労支援は MammaCafe から～
団体名	「倉敷のかあさん」 MammaCafe
担当課	教育委員会生涯学習課

1 事業の概要

事業計画書（様式第2号）に記載した「4 計画の概要と対象者」を転記してください。

- ・不登校やひきこもり・ニート状態にある若者が、自信をつけるための体験ができる中間的就労の場の企画・運営。また、他の団体との情報交換の場づくり。
- ・地域の高齢者、家族、単身者など誰もが参加しやすい場の継続。

2 アウトプット（直接の結果）の達成状況

事業計画書（様式第2号）に記載した「5 アウトプット（直接の結果）」の「指標」及び「事業実施後の数値目標」を転記し、11月30日時点の達成状況を数値で記入してください。

指標（転記）	事業実施後の 数値目標（転記）	11月30日時点 の達成状況
・カフェでの就労体験	毎回4名	・アルバイト体験毎回 3～4名+体験2～3名
・カフェの利用者	毎回20名	・20～30名
・情報交換会	年3回（参加12団体）	・6月10月 臨時8月

3 事業の課題と改善策

事業を実施する中で見えてきた課題と、今後の改善策を記入してください。

就労体験として、今まで通りのアルバイトと今年から 1 時間だけの就労体験を導入。今まで以上に体験者の受け入れが出来た。体験が続けてできる人ばかりではなく 1 回だけの人もいた。続けられそうな場合はアルバイトへの次へのステップとして、受け入れたいがアルバイトの枠が限られているため、多くを受け入れられないのが課題である。他の団体に、紹介するよう、体制を構築中。

4 事業実施記録

実施した事業の詳細を記入してください。

実施内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の人数
毎月 2 回のカフェ開催	第 3、第 4 日曜日	町家トラスト事務所	3 名 ボランティア 1 名 アルバイト 1 名	アルバイト体験 3~4 名 体験 2~3 名
「若者について語ろう」情報交換会、第 8 回	6 月 17 日	町家トラスト事務所	3 名 ボランティア 1 名 アルバイト 1 名	参加者 16 名
「若者について語ろう」情報交換会、臨時回	8 月 10 日	住吉町の家「分福」	4 名 アルバイト 1 名	参加者 15 名
「若者について語ろう」情報交換会、第 9 回	10 月 28 日	町家トラスト事務所	3 名 アルバイト 1 名	参加者 13 名